

房 広治

GVE 株式会社 社長

オックスフォード大学 小児科 特別戦略アドバイザー

早稲田大学理工学部、経営システム工学科卒業

房広治はロンドンの英国系投資銀行でキャリアを開始し、1980 年代後半には欧州における M&A アドバイザーとして活躍。1990 年に日本に帰国し、革新的なファイナンシャルエンジニアリング手法を導入し、日本の M&A およびキャピタルマーケットの発展に貢献した。1997 年、SBC ワーバーク社の投資銀行部門長として、外国系投資銀行の日本部門において収益ランキングトップを達成(Thomson Reuters)した。

2005 年以降はベンチャーおよびオルタナティブ投資に注力し、ハイテク分野の投資における専門家として活動。現在は、開発生理学・再生医療学研究所(Institute of Developmental & Regenerative Medicine)のジョージ・ホランダー教授と共に、電子カルテシステムおよび遠隔診断プラットフォームの開発に取り組む。また、オックスフォード大学オックスフォードワクチングループの小児科における特別戦略アドバイザーも務める。

2021 年には、ジュネーブに拠点を置く国際 IT 規格団体「Ecma-International」のエグゼクティブ委員会メンバーに就任。2021 年から 2024 年まで、アストン大学サイバーセキュリティ・イノベーションセンターの教授を務めた。

2025 年の『週間東洋経済』誌において、GVE は法定通貨のデジタル化プラットフォームを提供する企業として、日本国内で圧倒的な 1 位のベンチャー企業に評価され、その企業価値は 1 兆 9,000 億円と紹介された。